

年金委員制度が始まります！

日本年金機構

国民
年金

〈問合先〉

岐阜南社会保険事務所

☎273-6161



年金委員とは

- ◆ 政府が管掌する厚生年金保険および国民年金に関する適用・給付・保険料などについて、会社や地域において積極的に啓発、相談、助言などの活動を行う民間協力員です。
- ◆ 「年金委員」は、会社の事業主や市町村などからの推薦により厚生労働大臣が委嘱します。
- ◆ 活動範囲により「職域型」と「地域型」の2つに区分され、「職域型」は主に厚生年金保険の適用事業所内、「地域型」は地域において活動していただきます。

制度の概要

- ◆ 公的年金制度の運營業務は、公的年金制度の適正な事業運営と国民の信頼を確保するため、「日本年金機構」が担うこととなりました。
- ◆ 年金委員は、年金制度について広く国民の皆様方に知っていただくとともに、制度への理解と信頼を深めていただくため、国はもとより日本年金機構のサポーターとして、会社や地域においての普及啓発活動を行っていただくために設置されます。

※「社会保険事務所」は「年金事務所」に変わりました。

会社の事業主、団体の皆様へ

【会社の事業主の皆様へ】

- ◇ 年金制度に関する仕組みや各種届出手続方法など、従業員の方々が知りたい情報や知識を有する社員が、職場内にいることは、とても心強いものです。
年金委員は、こうした期待に応えるための職場と年金事務所を結ぶパイプ役となります。
- ◇ 現在、全国健康保険協会が設置している「健康保険委員」と兼任いただくことにより、年金事業はもとより健康保険事業の促進や包括的な活動が可能となります。

【団体の皆様へ】

- ◇ 年金委員は、年金に関するサポーターであるとともに、公共サービスの一翼を担うものであり、地域において、活動していただくことにより、身近で気軽に相談へ応じる体制を地域に確保することが可能となります。特に、役場や年金事務所が遠方にある場合などは、地域住民の方々にとっても心強いものとなります。

制度の趣旨にご理解いただき、ぜひ、「年金委員」のご推薦をお願いします。

※年金委員の推薦については、お近くの年金事務所までご連絡をお願いします。



その消火器ホントに大丈夫？

消火器はみなさんの身近にあり、火災の初期消火にはとても便利な消火器具です。しかし、その消火器により怪我をしまう可能性があります。

今年小学生が、屋外に設置してあった消火器を触っていたところ、消火器が破裂し、破片が小学生に当たり、意識不明の重体になるという事故が起きました。

破裂した原因は、消火器の保管方法と老朽化にあります。消火器は湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に長期間放置しておくと、どんどん錆び付いていきます。特に底の部分は直接地面に



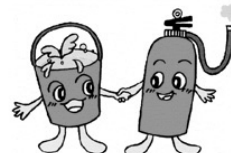
着いていると錆び付きが早く、消火器を使用した瞬間に底が抜け破裂することがあります。

事故を防止するためには、消火器を適切に保管する必要があります。台座などを使用して直接地面につけないようにすれば、底の部分の湿気から守ることができます。また、屋外にある消火器でも、収納BOXに入れておけば日光や風雨にさらされず、経年劣化を防ぐことができます。

どのような所に保管すれば良いかわからない時、老朽化した消火器を見つけた時、消火器の使用方法が分からないといったことがあれば、気軽に消防署へご相談ください。

正しく保管すれば消火器は錆び付かず、長い間安心して使用できます。そして、火事があった場合は安心して消火器を使用することができます。

皆さんの身近な場所にある消火器はホントに大丈夫？



初期消火のための準備を！